

基本目標3 子どもを生き育てたいという希望をかなえる

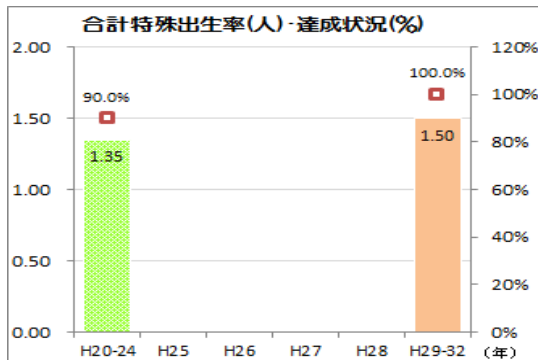
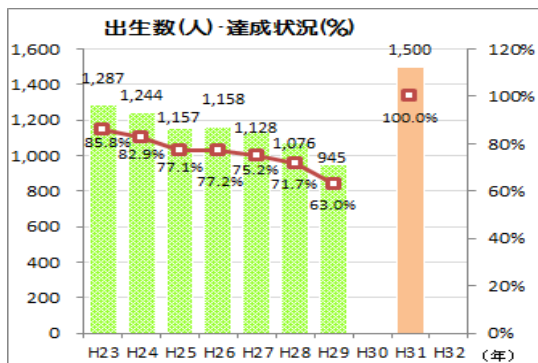
若い世代が結婚し子どもを生き育てることができるよう、結婚や妊娠を支える環境づくりを進めるため、若者や子育て世代の経済的自立に向けた支援や子育て環境の充実を図ります。

妊娠・出産・子育てに係る負担を軽減するため、不妊治療や母子保健事業の充実を図ります。

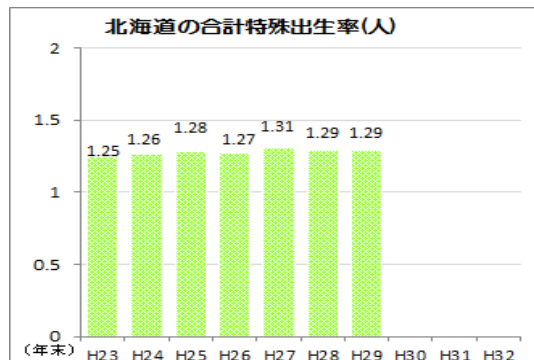
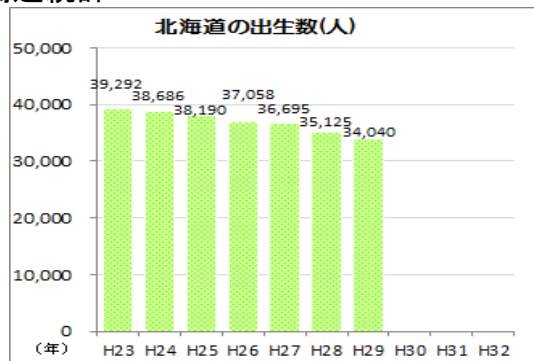
育児休業の取得促進、仕事と生活の調和の実現を目指します。

次代を担う子どもたちが心身ともに健全で健やかな成長ができるよう教育環境の整備等を図ります。

数値目標



関連統計



施策の体系

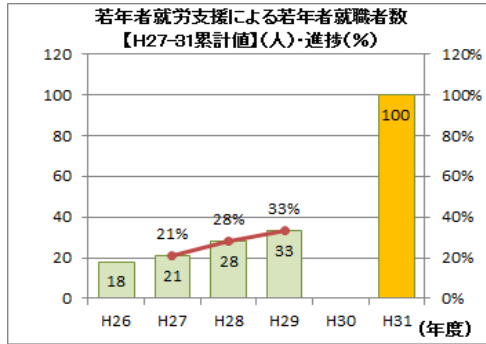
基本目標3
子どもを生き育てたいという希望をかなえる

- ① 結婚や妊娠を支える環境づくり
- ② 安心して子どもを生き育てられる環境づくり
- ③ 子どもの成長を支える環境づくり
- ④ 配慮を要する子どもと家庭を支える環境づくり

【基本目標3】子どもを生み育てたいという希望をかなえる

①結婚や妊娠を支える環境づくり

ア 結婚支援や社会気運の醸成



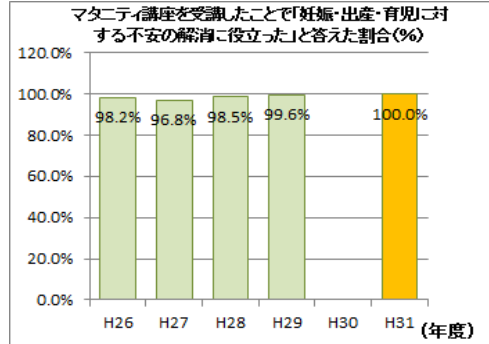
増要因

—

減要因

新規高卒者の内定率がほぼ100%になっていることなど、若年者雇用に関する情勢の好転に伴い、事業に参加する若年者自体が減少していることが要因と考えられる。

イ 妊娠・出産に向けた支援



増要因

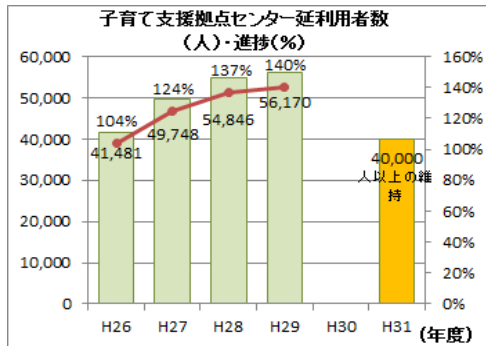
—

減要因

—

②安心して子どもを生み育てられる環境づくり

ア 安全・安心な母子保健医療の充実



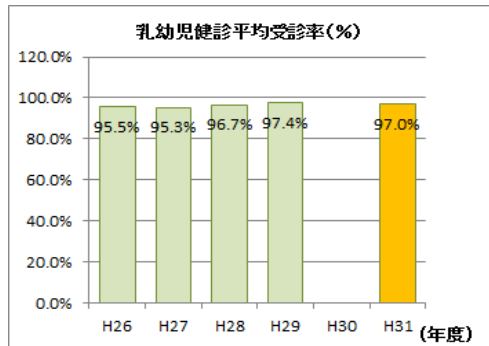
増要因

子育て世帯への継続的な支援による

減要因

—

ア 安全・安心な母子保健医療の充実



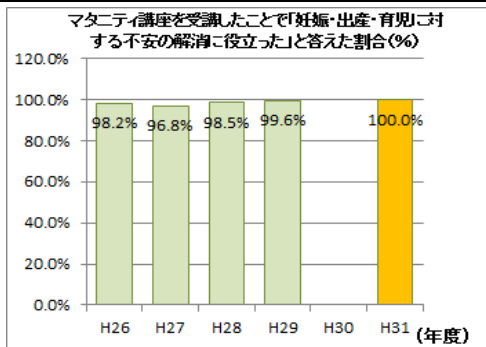
増要因

未受診者対策を徹底したことが増要因と考えられる。

減要因

—

ア 安全・安心な母子保健医療の充実



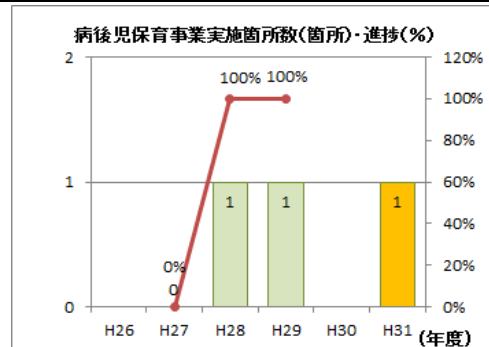
増要因

—

減要因

—

イ 教育・保育サービスの充実



増要因

—

減要因

—

【基本目標 3】 子どもを生み育てたいという希望をかなえる

イ 教育・保育サービスの充実															
<p>0歳児保育の拡充(待機児童数)(人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>人数</th><td>55</td><td>45</td><td>18</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	人数	55	45	18	0	0	0
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31									
人数	55	45	18	0	0	0									
増要因	—														
減要因	0歳児保育の拡充による														

イ 教育・保育サービスの充実																						
<p>障がい児保育実施園数(園)・進捗(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>園数</th><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>0</td><td>14</td></tr> <tr><th>進捗率</th><td>64%</td><td>71%</td><td>79%</td><td>86%</td><td>0%</td><td>100%</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	園数	9	10	11	12	0	14	進捗率	64%	71%	79%	86%	0%	100%
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31																
園数	9	10	11	12	0	14																
進捗率	64%	71%	79%	86%	0%	100%																
増要因	障がい児保育実施園の拡充による																					
減要因	—																					

ウ 地域における子育て支援の充実																						
<p>ファミリーサポートセンター会員数(人)・進捗(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>人数</th><td>981</td><td>1,042</td><td>1,138</td><td>1,183</td><td>0</td><td>1,079</td></tr> <tr><th>進捗率</th><td>91%</td><td>97%</td><td>105%</td><td>110%</td><td>0%</td><td>110%</td></tr> </table> <p>対26年比 10%増</p>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	人数	981	1,042	1,138	1,183	0	1,079	進捗率	91%	97%	105%	110%	0%	110%
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31																
人数	981	1,042	1,138	1,183	0	1,079																
進捗率	91%	97%	105%	110%	0%	110%																
増要因	子育ての負担軽減策の継続的な実施による																					
減要因	—																					

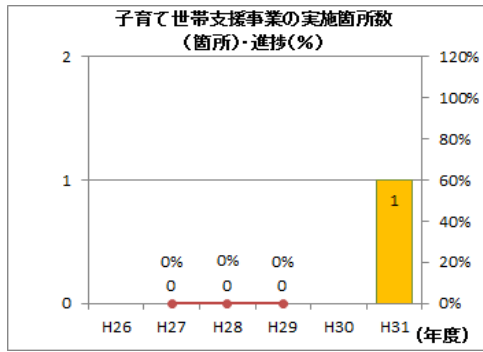
ウ 地域における子育て支援の充実																						
<p>子育て世帯支援事業の実施箇所数(箇所)・進捗(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>箇所数</th><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><th>進捗率</th><td>0%</td><td>0%</td><td>0%</td><td>0%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	箇所数	0	0	0	0	0	1	進捗率	0%	0%	0%	0%	0%	0%
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31																
箇所数	0	0	0	0	0	1																
進捗率	0%	0%	0%	0%	0%	0%																
増要因	—																					
減要因	—																					

ウ 地域における子育て支援の充実															
<p>子育て世帯応援リフレッシュ事業によりリフレッシュが図られたと答えた方の割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>割合</th><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>100.0%</td><td>99.0%</td><td>0%</td><td>70%以上</td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	割合	100.0%	100.0%	100.0%	99.0%	0%	70%以上
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31									
割合	100.0%	100.0%	100.0%	99.0%	0%	70%以上									
増要因	—														
減要因	—														

エ 働きながら子育てしやすい環境の充実																						
<p>ファミリーサポートセンター会員数(人)・進捗(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td></tr> <tr><th>人数</th><td>981</td><td>1,042</td><td>1,138</td><td>1,183</td><td>0</td><td>1,079</td></tr> <tr><th>進捗率</th><td>91%</td><td>97%</td><td>105%</td><td>110%</td><td>0%</td><td>110%</td></tr> </table> <p>対26年比 10%増</p>		年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	人数	981	1,042	1,138	1,183	0	1,079	進捗率	91%	97%	105%	110%	0%	110%
年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31																
人数	981	1,042	1,138	1,183	0	1,079																
進捗率	91%	97%	105%	110%	0%	110%																
増要因	子育ての負担軽減策の継続的な実施による																					
減要因	—																					

【基本目標3】子どもを生み育てたいという希望をかなえる

エ 働きながら子育てしやすい環境の充実



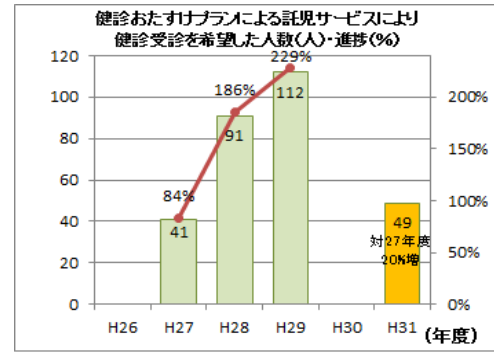
増要因

—

減要因

—

エ 働きながら子育てしやすい環境の充実



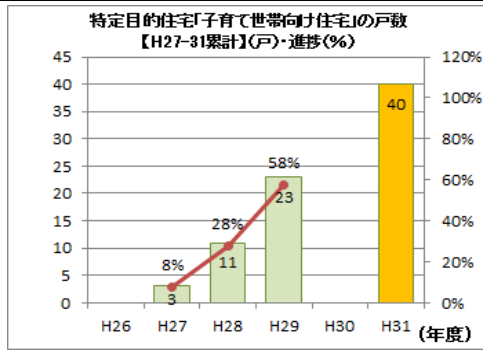
増要因

健診本体の実施回数が増え、より利用者のニーズに応えられたことによる

減要因

—

オ 子どもと子育て世帯が暮らしやすい生活環境の充実



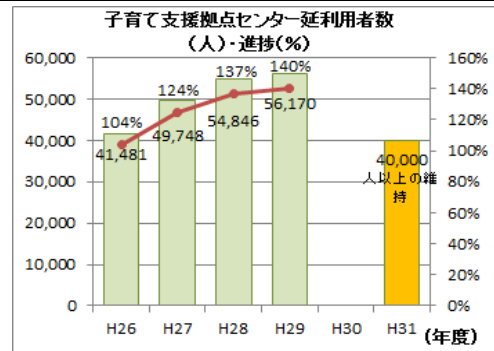
増要因

定期的な公募に伴い入居者が増加しているため

減要因

—

オ 子どもと子育て世帯が暮らしやすい生活環境の充実



増要因

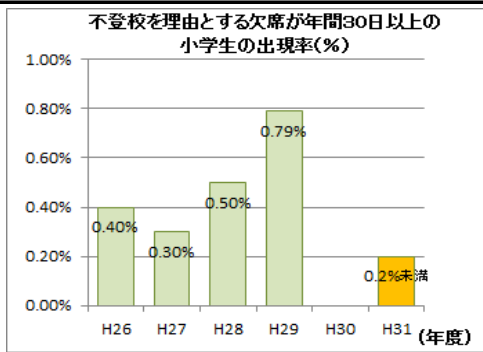
子育て世帯への継続的な支援による

減要因

—

③子どもの成長を支える環境づくり

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実



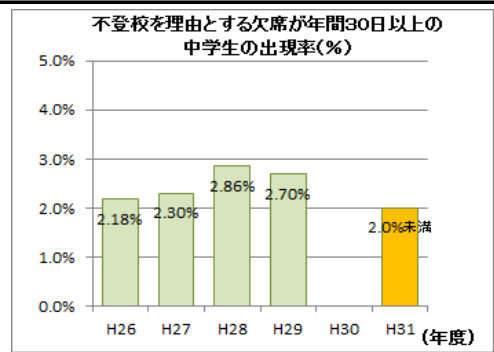
増要因

家庭における登校に対する意識の低下などの要因による不登校生徒の増加によるもの。

減要因

—

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実



増要因

—

減要因

不登校対策の取組の成果が一部表れている。

【基本目標3】子どもを生み育てたいという希望をかなえる

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実															
<p>いじめ問題対策により、いじめはどんな理由があってもいけない、どちらかと言えばいけないと回答する小学生(6年生)の割合(%)</p> <table border="1"> <caption>いじめ問題対策により、いじめはどんな理由があってもいけない、どちらかと言えばいけないと回答する小学生(6年生)の割合(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>96.3%</td></tr> <tr><td>H27</td><td>96.4%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>97.5%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>96.5%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合(%)	H26	96.3%	H27	96.4%	H28	97.5%	H29	96.5%	H30	-	H31	100.0%
年度	割合(%)														
H26	96.3%														
H27	96.4%														
H28	97.5%														
H29	96.5%														
H30	-														
H31	100.0%														
増要因	—														
減要因	いじめの防止等の取組を進めてきているものの、理解させるまでに至っていないため。														

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実															
<p>いじめ問題対策により、いじめはどんな理由があってもいけない、どちらかと言えばいけないと回答する中学生(3年生)の割合(%)</p> <table border="1"> <caption>いじめ問題対策により、いじめはどんな理由があってもいけない、どちらかと言えばいけないと回答する中学生(3年生)の割合(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>90.8%</td></tr> <tr><td>H27</td><td>90.8%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>92.2%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>92.3%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合(%)	H26	90.8%	H27	90.8%	H28	92.2%	H29	92.3%	H30	-	H31	100.0%
年度	割合(%)														
H26	90.8%														
H27	90.8%														
H28	92.2%														
H29	92.3%														
H30	-														
H31	100.0%														
増要因	これまでの、いじめの防止等の取組が生徒へ浸透してきているため。														
減要因	—														

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実															
<p>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【小学4~6年生】(%)</p> <table border="1"> <caption>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【小学4~6年生】(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>-</td></tr> <tr><td>H27</td><td>11.2%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>-</td></tr> <tr><td>H29</td><td>-</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>10.0%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合(%)	H26	-	H27	11.2%	H28	-	H29	-	H30	-	H31	10.0%
年度	割合(%)														
H26	-														
H27	11.2%														
H28	-														
H29	-														
H30	-														
H31	10.0%														
増要因	—														
減要因	—														

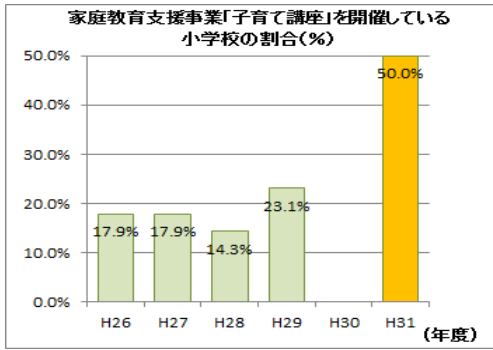
ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実															
<p>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【中学生】(%)</p> <table border="1"> <caption>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【中学生】(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>-</td></tr> <tr><td>H27</td><td>22.6%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>-</td></tr> <tr><td>H29</td><td>-</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>20.0%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合(%)	H26	-	H27	22.6%	H28	-	H29	-	H30	-	H31	20.0%
年度	割合(%)														
H26	-														
H27	22.6%														
H28	-														
H29	-														
H30	-														
H31	20.0%														
増要因	—														
減要因	—														

ア 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の充実															
<p>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【高校生】(%)</p> <table border="1"> <caption>子どもの不読書(1か月に1冊も本を読まない)割合【高校生】(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>-</td></tr> <tr><td>H27</td><td>58.1%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>-</td></tr> <tr><td>H29</td><td>-</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>52.0%</td></tr> </tbody> </table>		年度	割合(%)	H26	-	H27	58.1%	H28	-	H29	-	H30	-	H31	52.0%
年度	割合(%)														
H26	-														
H27	58.1%														
H28	-														
H29	-														
H30	-														
H31	52.0%														
増要因	—														
減要因	—														

イ 児童の健全育成																						
<p>児童館利用者数(人)・進捗(%)</p> <table border="1"> <caption>児童館利用者数(人)・進捗(%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数(人)</th> <th>進捗(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>295,171</td><td>102%</td></tr> <tr><td>H27</td><td>322,084</td><td>111%</td></tr> <tr><td>H28</td><td>326,944</td><td>113%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>314,087</td><td>108%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>H31</td><td>290,000</td><td>80%</td></tr> </tbody> </table>		年度	利用者数(人)	進捗(%)	H26	295,171	102%	H27	322,084	111%	H28	326,944	113%	H29	314,087	108%	H30	-	-	H31	290,000	80%
年度	利用者数(人)	進捗(%)																				
H26	295,171	102%																				
H27	322,084	111%																				
H28	326,944	113%																				
H29	314,087	108%																				
H30	-	-																				
H31	290,000	80%																				
増要因	—																					
減要因	放課後児童クラブ利用者数の減																					

【基本目標3】子どもを生み育てたいという希望をかなえる

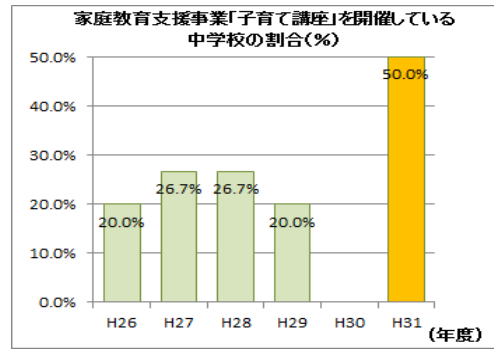
ウ 家庭や地域の教育力向上



増要因 なるべく希望に即した講座内容となるよう工夫し、PRに努めたことから。

減要因 —

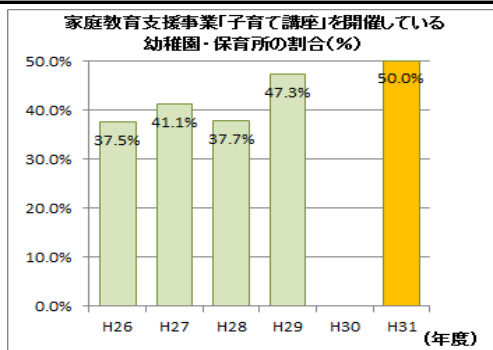
ウ 家庭や地域の教育力向上



増要因 —

減要因 申込みには全て対応しており、一定程度の役割は果たしているが、各中学校では、当講座以外にも様々な取組や講座等を実施しているため

ウ 家庭や地域の教育力向上

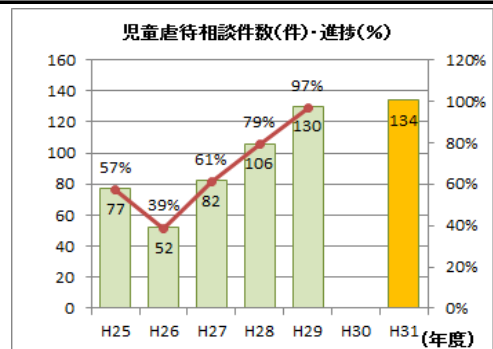


増要因 なるべく希望に即した講座内容となるよう工夫し、PRに努めたことから。

減要因 —

④配慮を要する子どもと家庭を支える環境づくり

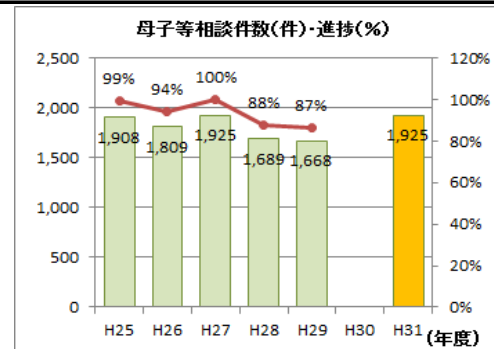
ア 児童虐待防止対策の充実



増要因 児童虐待への意識の高まり及び面前DVにおける通告件数の増加等による

減要因 —

イ ひとり親家庭の自立支援対策の充実

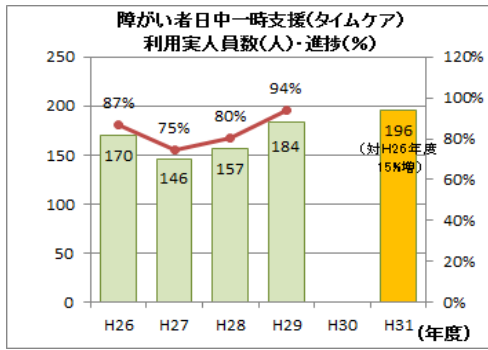


増要因 —

減要因 毎年100件程度の増減がある。H29は貸付相談が微増し、それ以外の母子相談が減少した。

【基本目標3】子どもを生み育てたいという希望をかなえる

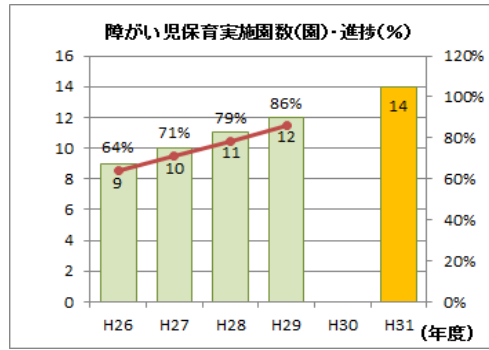
ウ 障がい児支援対策の充実



増要因 平成29年度に制度の見直しがあり、利用対象者の拡充が図られた。

減要因 —

ウ 障がい児支援対策の充実



増要因 障がい児保育実施園の拡充による

減要因 —